

研修報告書

2026年2月27日

氏名 川股美陽子 山吹しずえ

研修期間	2026/2/6 ~ 2026/2/9
------	---------------------

1. 研修目的

熱中小学校発祥の地、高畠町の熱中小学校で初の冬のイベント雪中運動会が開催されるにあたり、十勝熱中小学校からオブザーバーとして参加することで、地域コミュニティとの交流を深め芽室町の新たな街づくり、イベント活動に微力ながら貢献したい

2. 研修内容

高畠町は、芽室町とよく似た地形(盆地)であり、有機農業が有名とのこと

果物、特にデラウェアの生産量が日本一で、至る所にブドウ畑があるのがとても新鮮に感じた

ラフランスが発祥の地で観光地として人気な高畠ワイナリーや、「泣いた赤鬼」で有名な

浜田広介記念館があり、地元の人々は親しみをこめ

「ひろすけのところ」と呼んでいたことが微笑ましく温かみを感じた

高畠熱中小学校は、全国の熱中小学校の始まりの学校であり、1970年代のドラマの舞台のロケで使用された校舎であり、とても趣きのある、古きよき佇まいのある校舎だった

雪深い街の学校でありながら、雪の中で運動会がしたことがなく「ぜひやってみたい」というところ

から始まり、オンラインMTで企画、運営を一緒に考えてきた

十勝人と高畠人は似ている共通点がいくつもあるが、高畠の人々の魅力は老若男女問わず、

みな温かいところである。公共の場においても高畠の人(子供たち)の優しさに出会う場面がいくつかあったが、それは「泣いた赤鬼」の作者浜田広介さんのような存在が根底にあるからなのかもしれないと感じた

また、今年4月に宮城県美里町で新しく開校する熱中小学校の立ち上げの中心人物である

氏家氏(㈱都市設計(仙台市))との接点を持つこともできた。

宮城県の熱中小学校は、町内の3つの中学校が統合して作られた美里中学校を舞台に行われる予定で地域の課題解決と熱中小学校がコラボした取り組みであり、今後の芽室サテライト校に参考になる事例と感じた。

また仙台市は、食の強みがあるまちであり、例えば笹かまぼこの店舗について数件のお店を回った鮮度が高く、そこでしか食べられないものや品質が良いものが多くあった。どの店もこだわりの

独自製法、味付けを提供しているため、選ぶ楽しみがあり、店員さんとのコミュニケーションも楽しめ、このような地元ならではの産業は、とても重要に感じ、芽室町では、コーンやピーナッツ、ごぼうなど農産物が有名であるが、加工品ではないため、多店舗的には難しいかもしれないが、町ぐるみでアイデアを出し合い、町としての加工品を産出することで地域の活性化、雇用の創出にも寄与するのではないかと感じた

もう一度7歳の目でという熱中小学校のスローガンは、みんなを楽しませることに夢中になる

大人たちが自らも楽しみ、人のつながりや優しさ、思いやりの気持ち、外からくる客人をもてなす

地域住民の何気ない「温かさ」が小さな街でのイベントを企画する際には大切であることを

再認識する大変有意義な研修だった

